

7 新たな観光県やまぐち創造プロジェクト

概要

コロナ禍によるニーズの変化を捉えた本県ならではのツーリズムの創出や、データに基づく観光地経営の実践に向けた支援、デジタル技術を活用した戦略的なプロモーションの展開等を通じて、持続可能で国内外から選ばれる新たな観光県やまぐちを創造する

重点施策

- 25 観光客の心をつかむ新たな戦略的プロモーションの展開
- 26 やまぐちの多彩な魅力を活かした交流人口の拡大
- 27 反転攻勢に向けた戦略的な誘客対策によるインバウンドの拡大
- 28 新たなニーズを捉えた持続可能な観光地域づくり

(1) 成果指標の状況・県民実感度調査の結果

成果指標	進捗状況	指標数	主な指標			
	★★★★★ (目標を達成)					
★★★★ (計画を上回る)		1	キャンプ場利用者数 (年間)			
★★★ (ほぼ計画どおり)		5	観光客数 (年間) 等			
★★ (計画を下回る)						
★ (計画から大幅に遅れ)		1	クルーズ船寄港回数			
県民実感度調査 (%)	調査項目			そう思う	どちらともいえない	そう思わない
	やまぐちの特色や多彩な魅力を活かしたツーリズムの創出などを通じて、観光客や来県者を増加させる取組が進んでいる			32.1	27.2	40.7
	海外からの観光客を増加させるための取組が進んでいる			17.3	24.7	58.0

(2) 主な取組と成果

主な取組と成果

- やまぐち割引宿泊券、旅々やまぐち割、旅々やまぐち割プラス等の観光需要の一層の喚起を図る取組や、宿泊客増加につながる民間事業者による観光資源開発に対する支援を進めるとともに、県内観光資源を活用した周遊イベント「やまぐちのナゾさんぽ」など、**誘客促進と観光消費の向上**を図る取組を展開

観光客数 2,260 万人 (R3年) → **2,663 万人** (R4年)

延べ宿泊者数 330 万人 (R3年) → **392 万人** (R4年)

観光消費額 1,098 億円 (R3年) → **1,216 億円** (R4年)

- **往来再開後のインバウンド需要を確実に取り込むため、韓国、台湾などの重点5市場**を対象に、観光動態に係るビッグデータを活用したマーケティング分析によるターゲティング広告の配信などのデジタルプロモーションを展開するとともに、海外の観光プロモーターと連携した現地の旅行会社への働きかけや情報発信など、**海外からの誘客拡大に向けた取組**を実施

外国人延べ宿泊者数 2.0 万人 (R3年) → **4.9 万人** (R4年)

- **新しいツーリズム**の推進に向け、市町・民間事業者によるアウトドアアクティビティの環境整備やモニターツアーの造成を支援するとともに、各種イベントでのアウトドア体験ブースの設置や、大手アウトドア事業者との連携による本県の**アウトドアスポーツのブランド化**を図った。

キャンプ場利用者数 36 万人 (R3年度) → **46 万人** (R4年度)

- レノファ山口FCが持つ高い集客力、情報発信力を活用し、**選手との交流イベント**の開催や、サポーター向け観光物産ブースの出展など県内誘客に向けた取組を実施

レノファ山口ホームゲーム観客者数 6.3万人（R3年度）→ **7.6万人**（R4年度）

- 「庵野秀明展」など美術館での企画展の開催や、県内外の伝統芸能団体等が一堂に会する「地域伝統芸能全国大会」の実施のほか、県内文化の魅力を発信する「やまぐち文化プログラム」の展開等により、**多彩な文化資源**を活用した交流人口の拡大を促進

県立美術館の入館者数 13.5万人(R3年度)→**15.4万人**(R4年度)

(3) 課題と今後の展開方向

課題と今後の展開方向

- コロナ禍を契機に、アウトドアに着目した観光需要が拡大していることから、こうしたトレンドを追い風として、本県の豊かな自然を最大限活かした新たなツーリズムを創出する必要がある。
- 県内外からの誘客を拡大していくため、インパクトのある観光キャッチフレーズの下で、大規模なキャンペーンを展開するとともに、誘客効果が高く、本県の魅力を全国に発信する機会となるデスティネーションキャンペーンの誘致に取り組む必要がある。
- コロナの水際対策の終了や大都市圏等におけるインバウンドの拡大、2年後に控えた大阪・関西万博の開催といった機会をとらえ、地方への誘客を拡大する戦略的なインバウンドの取組を推進させることが必要である。
- スポーツの力や多彩な文化資源を活用し、交流人口の拡大を図るとともに、国内外からの誘客促進を図ることが必要である。

(参考) 令和5年度の主な新規・拡充取組

新 山口ならではの新たなツーリズムの創出

全県を挙げたアウトドアツーリズムの推進体制を構築し、補助率3/4、補助上限1億円の補助制度により魅力的な体験コンテンツの開発を支援するとともに、大規模なキックオフイベントの開催やアウトドア体験の割引キャンペーン等のプロモーションを展開

新 戦略的プロモーションによる国内外からの誘客拡大

新たにキャッチフレーズを設定し、「絶景」・「体験」・「グルメ」をテーマとしたキャンペーンを展開するとともに、台湾市場への集中的な情報発信や重点5市場（韓国、台湾、香港、中国、ASEAN）等へのプロモーションを展開

新 スポーツや文化の力による交流人口の拡大

親子で楽しむ運動プログラムを推進し、県民の新たな活力を創出するとともに、文化財を新たな観光素材として磨き上げるにより「持続可能な文化財」による文化観光を推進